学校だより第６号　　令和５年９月２９日

新宿区立戸塚第三小学校
校長　立野 文雄

ながれ

98th

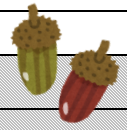
あたりまえに感謝する毎日

主幹教諭

　毎月行われている避難訓練に子供たちは真剣に取り組んでいます。避難訓練＝安全学習です。火災、自然災害、防犯など、毎月いろいろな設定をし、それぞれのめあてをもって行っています。私たちは、不意に襲ってくる災いに、どう向き合い、どう対処していくのかを、常に考えておく必要があります。
避難訓練と併せて、教科は様々ですが、各学年で社会や生活、総合、道徳に絡めて「安全」について学ぶ時間があります。小学生からの避難訓練＝安全学習の積み重ねが、万が一の災い時に、状況判断できたり、人と協働できたりする力が育まれるのだと思います。
　私は、２８年前の阪神淡路大震災時、神戸市で被災しました。これまで自分が経験してきた地震とは全く違った大きな揺れでした。街のすべてを燃やし尽くした大火事。破滅状態の街に呆然と立ち尽くしたことを今も覚えています。涙さえ出ませんでした。水道・電気・ガスも停止しました。人々が余震や火事から逃れるために、学校や公民館に押し寄せた光景は今でも鮮明に目に焼き付いています。幼子を抱き避難した私たち家族でしたが、離乳食も作れなくなり、お風呂も入れることができなくなりました。あたりまえの日常がなくなったことを突きつけられた瞬間でした。あれから２８年が経ち、時は流れ、今は何事もなくあたりまえの日常を過ごすことができています。何も起こらない普通の毎日、それだけでとても幸せです。朝起きて、電車に乗り、学校で子供たちの元気な顔を見ることができる。ただそれだけで感謝です。
　昨今、世界中で大きな地震や大雨などの自然災害が止みません。それがいつ私たちの身に降りかかるかも分かりません。
「どんなときも、あらゆる状況にもくじけず、強く生きていくことができる子供を育てていきたい。」そんな気持ちを胸に抱き、毎月避難訓練をしています。大人も子供も、一人一人が危機管理意識をもち、万が一のときは、「家族とどこで合流するのか」「準備しておく物は何か」などを、家族で話し合いの時間をもっていただければ幸いです。
　「自由に、自由な」という言葉を近頃よく耳にします。個性を大切にして自由に生活することは、とても素晴らしいことです。だからこそ「自由」というものは、あたりまえの日常の上に成り立っていることを忘れてはいけないと私は考えています。安全学習を通して、子供たちに、あたりまえの日常に感謝すること、状況判断すること、誰ともでも協働できることなどの力を身に付けることができるように導いていきたいと考えています。

１０月の行事予定

1	日	都民の日
2	月	クラブ　避難訓練
3	火	歯科指導（1・3・5年）　神田川ファンクラブ
4	水	校内研究授業 （1年1組5時間授業　他4時間授業）
5	木	
6	金	前期終
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	後期始　安全指導　運動会時間割始
11	水	4時間授業
12	木	
13	金	演劇鑑賞教室（4）
14	土	
15	日	
16	月	委員会
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	卒業アルバム個人写真撮影(6)
21	土	
22	日	
23	月	運動会係活動(5･6)
24	火	運動会全校練習①
25	水	運動会全校練習②　4時間授業
26	木	
27	金	運動会リハーサル　運動会前日準備(5･6) 1～4年は4時間授業、5，6年は5時間授業
28	土	運動会
29	日	運動会予備日
30	月	振替休業日
31	火	



※予定は変更になることがあります。

２年　学年の窓

２年担任

暑さや日差しがとても強かった夏休みでした。２年生で育てている野菜は、夏休みの間にとても元気に生長しました。特に、サツマイモは畑が葉で見えなくなるくらい生い茂っています。

２学期は、生活科の授業で「うごくおもちゃづくり」に取り組んでいます。風を送って車を動かしたり、ゴムを使って紙コップを飛ばしたりと、仕掛けを考えて、楽しんでおもちゃ作りに励んでいます。

これから、運動会に音楽会と大きな行事があります。それぞれの発表に向けてたくさん練習し、自信をもって参加できるように、楽しい時間にしていけたらと思います。

２学期も、体調に気を付けながら、安全に健康に過ごせるよう、ご協力をお願いいたします。

３年　学年の窓

３年担任

「先生！タブレット使ってもいいですか。」という声が頻繁に聞こえるようになってきました。熱中症アラート警報や雨で校庭に出ることができない休み時間などにタブレットを触る習慣が自然に身に付いてきました。

本校では ICT 担当教員が「タブレット端末系統表」を作り、低学年・中学年・高学年の目標を掲げて取り組んでいます。３年生修業までには、ゆっくりでいいのでタイピングができるようになってほしいです。そして、低学年から活用している「まなびポケット」については、さらに発展した操作に取り組みます。それに加えて、「Word」「teams」の使い方、「検索」の仕方なども学んでいきます。

ご家庭でもルールを決めて、「ドリルパーク」などタブレットで学習する時間をもっていただければ、子供たちが学習の道具としてタブレットを扱うことに近付くと考えています。

戸三小漢字検定

漢字検定担当

本校では、語彙力の強化を図るため、年間に２回「戸三小漢字検定」を行っています。第１回目は１１月８日（水）の１校時に、全校一斉に実施します。

各学年が今までに学習した内容がしっかり身に付いているかを確認できるよう、該当の級を基本として受けることになります。ただし、習得状況をしっかり確認した上で、ご家庭の判断によりもう少し上の級にも挑戦したいという児童は上学年の級に取り組むこともできます。

合格した児童は、認定証をもらうことで、今後の励みにしてほしいと思います。また、１回目で合格できなくても再チャレンジをすることができますので、諦めずに粘り強く取り組んでいくよう励ましていきます。一人一人に目標をもたせ、達成感を味わわせながら、技能を高められるようにしていきます。

日頃より自分のペースで少しずつ積み重ねていくことが大切ですので、ご家庭の方でもお声掛けくださいますようお願いいたします。

地区別班活動

地区別班担当

地区別班は、自宅のある地区ごとに、同じ通学路を通る児童たちで編成されている班です。今年度は、１６班、編成しています。

近年、異常気象の問題が取り上げられています。学校にいる間に、ゲリラ豪雨になることや、大きな台風が近付いてくること、大雪で前方が見えなくなるなどの天候も考えられます。その他、児童の安全上、方面ごとに一斉に下校した方がよいと判断した場合には、地区別班で集合して下校することもあります。

年度の初めに、全校一斉に地区別班活動を行いました。班ごとに集まり、自己紹介をして班の友達の名前を覚えたり、通学路で気を付ける場所について話し合ったりして過ごしました。６年生が、下級生に優しく声をかける場面や、班活動の司会進行をする場面など、頼もしい姿がたくさん見られました。